

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さんが、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	産婦人科手術における周術期口腔ケアの有効性の検討
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学 産科婦人科学 高倉 正博
研究参加拒否 申込受付期間	2025年3月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2026年 5 月 31日
対象者	2021年4月～2024年9月までの間に、当院産科婦人科で全身麻酔による手術を受けられた方
当該研究の意義・目的	歯科の適切な介入による周術期口腔ケアは術後肺炎や手術部位感染といった周術期合併症の減少に寄与することが報告されてます。しかしながら産婦人科疾患における周術期口腔ケアに関するエビデンスは乏しいのが現状です。今回の研究は、産婦人科手術における周術期口腔ケアの有用性明らかにすることです。
方法および研究で 利用する試料・情報 の取得方法	本研究は、2023年4月から2024年9月までに金沢医科大学病院産科婦人科で麻酔科管理となる手術を受けた症例を対象とします。診療録より、年齢、性別、原疾患、術式、術後感染症の有無とその内容 等を収集し、得られたデータから周術期口腔ケアの有効性を解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究では試料の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情報 の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究 対象者等の求め に応じて、研究対 象者が識別される 試料・情報の利用	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。 この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお

又は他の研究機関 への提供を停止す る旨について	知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 産科婦人科学 高倉 正博 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211内線（60590）

作成日：2025 年 3 月 26 日